



松くい虫・ナラ枯れ 被害防除の取組

森林整備課

●被害の現状

当局管内の松くい虫被害は、太平洋側で三陸中部森林管理署管内(陸前高田市)、内陸部では盛岡森林管理署管内(紫波町)、日本海側では米代西部森林管理署管内(能代市)まで北上しています。その被害量は、平成13年度の約3万m³をピークに減少傾向にあり、昨年はピーク時の約17%になっています。(図1)

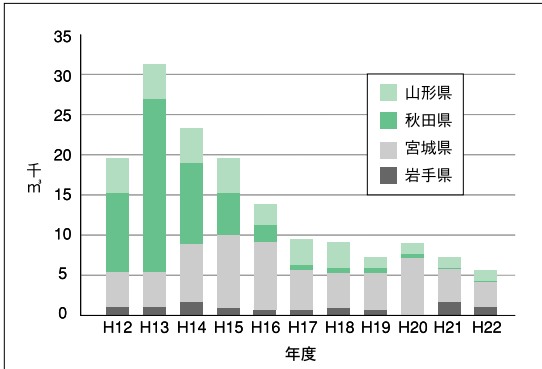


図1 県別松くい虫被害量(材積)の推移 (東北森林管理局管内国有林)

一方、ナラ枯れ被害は、日本海側を中心に発生しており、平成15年に発生以来、山形県内全(支)署管内で発生、秋田県内でも平成20年以降、南部を中心に被害が発生し、昨年は米代西部署管内(男鹿市)でも被害が確認されました。また、宮城県内においても平成21年以降、大崎市・七ヶ宿町を中心に被害が拡大しています。更に、昨年初めて岩手県(奥州市)で被害が確認されるなど、国有林での被害量は減少しているものの、被害地域は依然拡大傾向にあります。(図2)

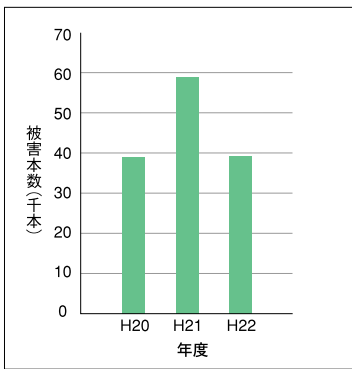


図2 ナラ枯れ被害の推移 (国有林)

●被害のメカニズム

松くい被害の直接の原因は、マツノザイセンチュウという線虫(体長1mm程度)ですが、自力では他のマツに移動することは出来ず、マツノザイセンチュウと、運び屋と呼ばれるマツノマダラカミキリとの共生関係が松くい虫被害の拡大の原因となっています。

一方、ナラ枯れ被害は、カシノナガキクイムシ(体長4・5mm程度)が、健全なナラ類の幹に穿孔する際にナラ枯れの病原菌であるナラ菌を木の中に持ち込み、そのナラ菌が増殖し水を吸い上げる管を詰まらせることが原因となっています。

●防除の取組

松くい虫被害防除については、従来から、①羽化脱出直後のカミキリを駆除する地上散布②枯死したマツを伐倒し、薬剤によるくん蒸、焼却等を行う伐倒駆除③侵入するマツノザイセンチュウの増殖を防ぐため健

康なマツに薬剤を注入する樹幹注入を継続して実施しています。また、青森・秋田両県と連携・協力し、県境付近の青森県側に防除帯を設置。空と地上からの監視の強化に努めています。

ナラ枯れ被害防除については、被害木の幹にドリルで穴をあけ、薬剤を注入する方法(写真1)で主な駆除を行っています。このため、被害木を処理することは極めて難しい現状にあります。このため、被害先端地域では、被害拡大防止のため、被害木の徹底駆除を行うとともに、被害蔓延地域においては、自然景観の維持・保全を求められている国有林等を「重点的に防除を行うナラ林」と位置付け、効果的、効率的な防除に努めています。また、山形県と協同で面的な防除対策を早期に実用化するため「合成フェロモン」(誘引剤)を用いたカシナガキクイムシの大量捕殺手法(写真2



みどりの東北



写真2 合成フェロモンを用いた試験



写真1 薬剤注入の様子

（の確立の実用化に向け取り組んでいるところです。
終わりに、より効率的・効果的な被害対策を推進するため、被害の先端地域において、ハザードマップを活用し、重点的に巡視を行い被害の早期発見に努めるとともに、県・地元自治体ならびにボランティア団体等との連携を強化し、適切に防除事業を実施していきたいと考えています。

mini column

「へえ〜、そうなんだ!」

早池峰山のお花畑

ハヤチネウスユキソウ(キク科) ナンブイヌナズナ(アブラナ科)

オサバグサ(ケシ科) ミヤマシオガマ(ゴマノハグサ科)

岩手北部森林管理署 技術専門官

松尾 亨

Tooru Matsuo

梅 雨の時期白いガスのなかから姿を現す早池峰は、遠野物語のイメージと相まって幻想的な雰囲気を漂わせ、高山植物が露に濡れる美しい山でもあります。

固有種のハヤチネウスユキソウは、アルプスのエーデルワイスに似ていることで有名ですが、白い綿毛の苞葉が星形に見える中心部の雄花が黄色くなります。ナンブイヌナズナは、砂礫地に群生し、黄色の絨毯のように広がりを見せ、岩手の地方名「南部」がつけられた種です。

オサバグサは、花崗岩の小田越登山口周辺と薬師岳に分布し、アオモリドマツの樹林下で総状の白い花を釣り鐘状に

つめます。葉の形も羊歯のシシガシラに似て一興です。

葉の裂け方が細かく、ニンジンに似ているミヤマシオガマは、花の上唇が舟形でピンクの美しい花です。名前の由良が「花もいいが、葉までいい」→「浜でいい」に転訛し、浜でいいのは「塩竈」となったと言われています。

北上山地の中央部にある早池峰は、古くから霊峰として崇められるとともに、近年は蛇紋岩特有の固有植物の分布地として、植物愛好者の集まる名山です。北東北の梅雨時は高山植物の咲き誇る季節でもあります。ホワイトアウトのなかからピンクやイエローのお花畑を旅するのもいいですよ。



ハヤチネウスユキソウ



ナンブイヌナズナ



オサバグサ



ミヤマシオガマ